

2024年度 創価中学校 プレゼン型入試問題

次の文章を読み、【ミッション】に沿って、プレゼンテーションを行いなさい。

いまの日本では、国民が働くことによって、国民同士の生活を支えています。しかし、毎年のように人口が減少しているので、働ける人も少なくなっています。このままでは、2050年には、2021年と比べて生産年齢人口（※）が、3割減ると言われています。これからの時代は、出身に関わらず、たくさんの方が、国を超えて力を合わせていく必要があります。実際に、日本にも多くの外国の方が働いたり、学んだり、暮らしたりしています。

お店で働く店員さん、英語の授業を教えてくれる先生、近所に住むご家族、学校や習い事の友だちなど、みなさんも、身近なところで外国の方々を見かけていると思います。

このような社会の中で、だれもが暮らしやすく、さまざまな国の人々が一緒に生活したり、働いたり、学んだりするには、どうしたら良いのでしょうか。

※生産年齢人口とは、15歳～64歳の人口のこと。生産年齢人口の減少により、労働力の不足、国内需要の減少による経済規模の縮小など様々な社会的・経済的課題の深刻化が懸念される。

【ミッション】

日本に暮らす外国の方々が、今よりももっと暮らしやすくなるにはどうしたらよいのでしょうか。あなたの住む地域や学校などには、どのような工夫が必要ですか。市長（区長）さんや会社の社長さん、学校の先生や友だちなど、具体的な相手を決めて、あなたのアイデアを提案してください。